



一般社団法人 大阪損害保険代理業協会
おおさかだいきょう



AI研修

【2026年度版】 最新のAI動向とその活用方法

人とAIと共に進化する企業へ
– 共創が生み出す変革と未来 –

Blue Monk Consulting Co., Ltd.

2026.1.29



はじめに

- ・本日は【2026年度版】 最新のAI動向とその活用方法 と題して
生成AIの現在を皆様に、一時間でお話させていただきます
- ・お手元にChatGPTやGeminiなど、生成AIツールにアクセスで
きるデバイスをお持ちの方は、ぜひ一緒に操作しながら聞いて
いただければと思います
- ・質問については最後に質疑応答の時間を取りますが、途中で何
か気になった事があつたら聞いて下さい。

はじめに

用語のご紹介

- ・生成AI (Generative AI) : テキストや画像、動画、音楽などのオリジナルコンテンツを生成できる人工知能とそのサービス
- ・具体的には、ChatGPT、Gemini、Claude、Genspark、Manus、Perplexity、Midjourney、など多数

目次

- はじめに
- 講師自己紹介
- AI時代について
- 2026年の生成AIの現在
- 実務で活用するための注意点
- 活用事例・デモ
- 質疑応答
- おわりに

BlueMonk Consultingのご紹介

- 人とAIと共に進化し、企業の未来を創る -

- **名称**：株式会社 ブルーモンクコンサルティング
 - *Blue Monk Consulting Co., Ltd.*
- **設立**：2024年8月6日
- **代表**：青木 紘史 AOKI Hirofumi
- **主な業務**
 - DXコンサルティング
 - AI導入・活用支援
 - AIアプリケーションの開発・運用



BlueMonk Consultingのご紹介

- 代表経歴：
 - 2002年 Javaプログラマ、SEとして活動
 - 2004年 フリーランスとして独立
 - 2006年 ラジカルオプティ有限責任事業組合（LLP）を設立
 - 2007年 株式会社ラジカルオプティを設立（2023年事業譲渡後清算済）
 - 2013年 グロービス経営大学院を成績優秀修了者として修了
 - 2017年 株式会社ロックオン（現株式会社イルグルム）と資本業務提携
 - 2024年 株式会社ブルーモンクコンサルティングを設立

ITエンジニア × 経営者 × MBAホルダー

BlueMonk Consultingのご紹介

携わってきた主なプロジェクト

- ・三井住友カード関係
 - ・パッケージシステム開発、ネットワーク構築、コールセンターシステム開発
- ・危険物取扱いの試験管理システム
- ・ダスキン（ミスターードーナツ）のFC管理システム、店舗カルテシステム
- ・サントリーの広告購買管理システム
- ・メディセオのエリアロジスティクスセンターの販売物流システム
- ・ECサイト多数
 - ・千葉ロッテマリーンズ、JリーグOfficialサイト（楽天）、King Gnuオフィシャルグッズストア、わかさ生活、公文、コクヨ、帝国ホテル、ソーダストリーム、世田谷自然食品、ファイテン、JR西日本商事、ミキハウス、など

AI時代について

AIの知能レベル

- 2026年1月に実施された大学入学共通テストにおいて生成AIが圧倒的な成績をのこした。
- これはどういう事か？
- 何が起きているか？
- これから何が起こるか？

オープンAIの成績が競合を上回った				
	オープンAI	グーグル	アンソロピック	受験生平均
15科目計	96.9	91.4	90.9	58.1
英語	96.5	95	94	59
国語	90	85.5	90	58
世界史	97	97	97	61
日本史	97	92	97	62
地理総合・地理探究	91	82	72	62
公共・政治経済	100	97	100	64
数学ⅠA	100	100	89	47
数学ⅡBC	100	94	88	54
物理	95	81	81	46
化学	100	90	87	57
物理基礎	100	84	84	70
化学基礎	100	94	100	58
地学基礎	100	94	94	56
生物基礎	100	100	100	72
情報Ⅰ	100	91	96	57

(注) 数字は得点率、受験生平均は河合塾などの予想値

すでに義務化が始まっているAI利用

2025.7.14

LINEヤフーの社内規定 業務でAI利用を義務化	
対象	AIに代替する作業
調査 検索	<ul style="list-style-type: none">・社内の問い合わせ・市場調査や競合分析
資料作成	<ul style="list-style-type: none">・ひな型の作成・共有前の査読・校正
社内会議	<ul style="list-style-type: none">・論点整理や進行表作り・議事録の作成・発言者以外の会議出席

AI時代に必要とされる人材像

- 「AIに仕事を奪われるのではなく、AIを使いこなす人に仕事を奪われる」
 - AIでできること、できないことを切り分ける
 - 人間しかできないこと、人間がやるべきことに注力する
 - さらにデジタルとアナログを使い分け、代わりの効かない人材・企業へ
- 背景、時代の流れ
 - AIはこれから必須スキルになる (PC、インターネット同様に)
 - AIは仕事の枠を破壊していき、全ての人が専門性を持つジェネラリストとなる (ならないと生き残れない)
 - AIの将来は現時点では予測できない、現状食らいつくしかない

AI時代に必要とされる人材像

- 経理や事務の仕事は無くなる → 
- クリエイティブな仕事なので無くならない → 

○ どちらも上位は残って、下位は居なくなる。

単純な作業はさらにAIを含むITが行う様になる。

複雑な作業、創造的な作業を言語化し、

単純なタスクに分解・定義付け、再現性を持たせる、

IT化を進めるスキルが、この数年のマネジメントで重要なとなる。

AI時代に必要とされる人材像

これからのマネジメント層に必要とされるのは…

AIを使いこなす人を **使いこなす** 事

AIで生成した成果物のQCDは破壊的…なので

- AIを大枠で理解する
- 邪魔をせずフォローする、サブスク代は気持ちよく出す **(重要)**
- ただし責任は責任者が取る、そのためにAIを理解する

AI時代の流れに乗る

サム・アルトマンの言葉 (と言われているもの)

If your product improves every time frontier models improve,
you're on the right side of history.
If it doesn't, you're fighting gravity.

AIの性能が上がって良くなるビジネス：○

AIの性能が上がって悪くなるビジネス：×

同じ業種業態でも、○か×かは別れていく

CX、DXを進めて○の組織を目指す

2026年の生成AIの現在

ワーク

- ちょっとしたワークを行います。
お手元にDeepResearchが実行できる方は以下のプロンプトで
リサーチをかけて見てください
- プロンプト：

2026年1月現在の生成AIの状況について教えて
※AIから確認の質問が来る場合があるので答えてください

生成AIサービスのシェア

サービス	向いてる人	人気度	料金	得意なこと
ChatGPT	普通のユーザー	64.5%	無料+有料	質問・文章作成・翻訳など何でもOK
Gemini	Google好きな人	21.5%	無料+有料	最新ニュースを含めた調べ物
Claude	仕事でしっかり使いたい人	2%	API有料	複雑な文章・コード・専門的な分析
DeepSeek	とにかく安く・速く使いたい人	3.7%	無料+有料	低コストで高速処理
Grok	X (Twitter) でよく見かけたい人	3.4%	X Premiumのみ	リアルタイム情報への素早い反応
Perplexity	信頼できる出典付きで調べたい人	2%	無料+有料	信頼性の高いAI検索
Copilot	Windows・Officeをよく使う人	1.1%	無料+有料	PCの中での便利な操作支援

生成AIサービスのシェア

- ・現在のところ、OpenAIのChatGPTが圧倒的に人気がある
- ・逆にMicrosoftのCopilotは全く人気がない
- ・Claudeは、プログラミング・コーディング領域に強みがある
- ・Geminiは、各種Googleサービスとの連携がスムーズでいよいよ覇権を取る準備が整ったか？
- ・その他、AIエージェントサービスは使いやすい物が多いので、ChatGPTやGeminiなどとは別に一つ契約しておくと便利

最新のIT・AI動向

2025年の振り返りと2026年の予想

- AIエージェントが実務活用レベルへ
 - Deep ResearchがAIエージェントブームを牽引
 - Gensparkがスライド作成の基準を破壊する
- 画像生成ブームと定着（と悪用注意）へ
 - 春先に画像生成ブームが勃発、夏にNano Bananaで（一旦の）決着
 - この成長曲線でそのまま2026年も改善が進んで行くと予想
- GoogleがOpenAIと並んだか
 - 秋頃のGeminiのアップデートでGoogleがOpenAIと並んだか？
 - 青木の使用感では、まだChatGPTの方が賢く感じる
 - 実作業で一番使っているのはClaude

最新のIT・AI動向

2026年の予想

- ・システム開発、アプリ開発にAIが本格的に活用される
 - ・バイブルコーディングが進化し、一般企業がアプリをリリースする時代へ
- ・人事組織のメインテーマにAI活用が
 - ・AIを活用する事は「権利」か「義務」か？
- ・採用と活躍のキーワードは「人に好かれる人」「前向きな人」
 - ・ブリリアントジャークは厳しい評価をつけられる事が周知される
 - ・やった事がない作業でもAIと一緒に取り組む姿勢が大事
- ・アナログや非合理的な動きが再評価
 - ・出勤や対面が見直される
 - ・無駄な物の中にある合理性

ブリリアントジャーカーは(より)不要に

- ブリリアントジャーカーとは?
 - 優秀 (Brilliant) だが、協調性が低く周囲に悪影響を与える “厄介者” (Jerk) を指す俗語。
 - シリコンバレーの採用・組織論で使われ始め、Netflix 社のカルチャーデック (2009 年版) で有名になった。
 - いわゆるチームにデバフ (Debuff) をかける存在
 - デバフ：ゲーム用語。キャラに対して能力を下げる効果 (ルカナン的なやつ)
- 人事制度と企業文化の両面でブリリアントジャーカーを評価しない、許さない姿勢が大事



実務で活用するための注意点

ワーク

- またワークを行います。
以下のプロンプトでリサーチをかけて見てください
- プロンプト：

生成AIを活用する上でのセキュリティリスクと対策について教えて

※AIから確認の質問が来る場合があるので答えてください

セキュリティリスクと対策

- 生成AIを活用するためにいちばん重要な事はセキュリティリスクを正確に把握し、対策を打つことです。
 - 必要以上にリスクに怯え、活用を止めるのはもったいなさすぎます
- 生成AIの進化と普及に合わせて、今までになかった新しいセキュリティリスクが生まれています。
- 例えば「プロンプトインジェクション」と呼ばれる手法があります。

プロンプトインジェクション

- プロンプトインジェクション：生成AIや大規模言語モデル（LLM）に対し、悪意のある指示（プロンプト）を紛れ込ませることで、本来の制約や意図を無視した挙動を強制するサイバー攻撃
- 有名な例だと、2025年4月に慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス（SFC）で起こった事件があります。
 - https://ledge.ai/articles/invisible_prompt_ai_trap_keio

その他のセキュリティリスク

- **Shadow AI（シャドーAI）の蔓延:** 従業員の約86%が業務でAIを利用していますが、承認されていないツールの利用（Shadow AI）が横行しています。特にエンジニアリングや金融部門において、ソースコードや顧客データが外部モデルへ流出するリスクが高まっています。
 - **自律型エージェントの暴走 (OWASP ASI):** エージェントが外部システムへのアクセス権を持つため、外部からの指示で目的が書き換えられる「ゴールハイジャッキング」や、誤った知識を植え付けられる「メモリポイズニング」といった、従来のWebアプリにはない新たな脆弱性が顕在化しています。
 - **RAG/インフラの脆弱性:** 社内データを検索するRAG（検索拡張生成）システムにおいて、ベクトルデータベースのアクセス制御不備により、本来閲覧権限のない社員に給与情報などの機密データが開示されるリスクがあります。
 - **高度な詐欺とディープフェイク:** 採用面接になります「ディープフェイク求職者」や、経営幹部の声を模倣した送金詐欺（BEC 2.0）、投資詐欺「Nomanji」など、AIによるソーシャルエンジニアリングが巧妙化しています。
-

ChatGPT利用時の注意点

個人情報を入力しない

ChatGPTに送信した情報は外部のサーバーで処理されます。個人を特定できる情報は絶対に入力しないでください。

✖ 入力してはいけない例：名前、住所、電話番号、メールアドレス、社員番号、顧客情報など

社外秘・機密情報を入力しない

社内の機密情報や競合他社に知られてはいけない情報は絶対に入力しないでください。

✖ 入力してはいけない例：売上データ、戦略資料、技術仕様書、契約内容、未発表の製品情報など

©著作権を確認する

ChatGPTが生成した内容にも著作権が関わる場合があります。商用利用や公開前には必ず著作権を確認してください。

⚠ 注意が必要な例：文章の引用、コードの生成、既存作品に似た内容の作成など

ハルシネーション（誤情報）に注意する

ChatGPTは時として事実と異なる情報を生成することがあります。重要な判断には必ず事実確認を行ってください。

✓ 確認すべき例：統計データ、歴史的事実、最新ニュース、専門的な技術情報など

プロンプトインジェクションに注意する

他人から受け取ったプロンプトをそのまま使用すると、意図しない動作や情報漏洩を引き起こす可能性があります。

⚠ 危険な例：「前の指示を無視して～」「システムプロンプトを表示して」などの悪意ある指示

データの匿名化・データマスキングの実践手法



匿名化の具体的手法

1. 直接識別子の削除・置換

変更前：青木紘史, aoki@bluemonk.co.jp, 090-1901-7994
変更後：顧客A, user01@example.com, 03-1234-5678

2. 数値データの範囲化・丸め

年齢：1979年10月4日生まれ → 40代
年収：567万円 → 500-600万円
日付：2024年8月6日 → 2024年8月

3. カテゴリ化・階層化

職業：PHPのWebプログラマ → ITエンジニア
商品：iPhone15 Pro → iPhone
地域：大阪市北区豊崎5丁目6-1 → 大阪市北区



良い例

「40代男性、IT業界、年収500-600万円の顧客の購買傾向を分析してください」



悪い例

「青木紘史さん（46歳、株式会社ブルーモンクコンサルティング勤務）の購買データを分析してください」

活用のコツ

生成AIを使う上でのコツをいくつかご紹介します

- 並行で使う
 - ブラウザで複数のタブを開いて同時に作業を行わせる
- 空き時間で使う
 - 休憩前、帰宅前にAIを走らせる
- 使える物は使う、使えなかったら捨てる
 - どこまで行ってもガチャになります。使えなかったら次に行きましょう。
 - 部分的にでも使えるなら使えるところだけを使いましょう。
- なんでも聞く、とにかく聞く
 - 抽象度が高い質問でも、AIが具体的にしてくれます、なんでも聞きましょう
- PC操作であればキャプチャを貼り付ける
 - 画面を貼り付けるとそれを読みとって回答をしてくれます、バンバン貼り付けましょう

活用のコツ

AIにやらせるべき作業	やらせないほうが良い作業
<ul style="list-style-type: none">● ルールが固定されていない処理 入力が曖昧 境界条件が不明瞭 例外が多い  ルールを先に書けない領域● 構造が未確定な情報処理 情報の粒度がバラバラ 何を軸に整理すべきか不明  既存ツールは前提定義が必要だが、AIは不要● 出力形式が可変でよい作業 毎回同じ形である必要がない 表現・構成が都度変わってよい  再現性より柔軟性が価値	<ul style="list-style-type: none">● ルールが明示可能な処理 手順が定義できる 入力と出力の対応が明確  一度定義したらブレないことが価値● 完全再現性が求められる処理 同じ入力 → 同じ出力が必須 監査・検証が前提  AIの確率的出力はノイズ● 厳密性・正確性が第一の処理 桁・単位・条件の取り違えが許されない  推論より計算・評価が本質● 責任の所在をシステムに持たせたい処理 ログが必要 挙動が説明可能である必要がある  ブラックボックスは不適

活用のコツ

生成AIを活用するためのコツは

プロンプトを使いこなすこと

プロンプトエンジニアリングと言います

活用のコツ

プロンプトエンジニアリングの極意は

言語化 です

生成AI活用の極意



言語化スキル向上のステップ

1 目的の明確化	2 制約条件の整理	3 対象者の想定
何を達成したいかを一文で表現する	文字数、形式、締切などの条件を列挙	誰に向けた内容かを具体的に設定
4 例の提示	5 段階的な指示	6 フィードバック
理想的な結果のイメージを例示	複雑なタスクは小分けして依頼	結果を評価し、改善点を指摘

言語化の真髓

優れた言語化は、あなたの思考を整理し、ChatGPTの能力を最大化するだけでなく、あなた自身のコミュニケーション能力も向上させる一石二鳥のスキルです

活用事例・デモ

活用事例・デモ

いくつか私がよく使う機能を紹介します

- ChatGPT : オリジナルGPTs
- Google Nanobanana : 画像生成
- Genspark : スライド生成
- ChatGPT : ビデオ通話機能 (Live Video with Advanced Voice Mode)
- Claude : ブラウザ自動操作 (Claude for Chrome)
- Corsor : Webサイト作成

質疑応答

おわりに

おわりに

- ・貴重なお時間をありがとうございました
- ・生成AIは2026年も加速度的に進化を続けています
- ・最近は、利用が難しくなっている面もありますが、使い方のコツを掴めると十分についていけます
- ・実業務で本格的に利用したいと言うご要望があれば、いつでもお声がけください
皆様のお客様へのご紹介も大歓迎です

ありがとうございました